

平成 19 年 3 月期  
中間決算説明資料

株式会社 武蔵野銀行

## 目 次

## I 平成19年3月期中間決算の概要

1. 概要	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	1、2
2. 損益状況	単体・連結	・・・・・・・・・・・・・・・・	3、4
3. 業務純益	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4. 利鞘	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5. ROE	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6. 有価証券関係損益	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	6
7. 自己資本比率	単体・連結	・・・・・・・・・・・・・・・・	6

## II 貸出金等の状況

1. 自己査定と償却・引当基準		・・・・・・・・・・・・・・・・	7
2. リスク管理債権の状況	単体・連結	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
3. 貸倒引当金の状況	単体・連結	・・・・・・・・・・・・・・・・	9
4. リスク管理債権に対する保全率	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	9
5. 金融再生法開示債権	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
6. 金融再生法開示債権の保全状況	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
(参考) 金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	11
7. 業種別貸出金状況等			
① 業種別貸出金	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
② 業種別リスク管理債権	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
③ 業種別リスク管理債権の貸出金残高比率	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	13
④ 個人ローン残高	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	13
⑤ 中小企業等貸出金比率	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	13

## I 平成19年3月期中間決算の概要

## 1. 概要【単体】

## ① 財務状況等

(単位：百万円)

	18年9月期		17年9月期
		17年9月期比	
経常収益 (a)	34,639	2,543	32,096
経常費用 (b)	25,758	3,021	22,737
業務粗利益	28,144	753	27,391
資金利益	25,335	902	24,433
役務取引等利益	2,962	62	2,900
その他業務利益	△153	△211	58
債券5勘定戻	△633	85	△718
経費 (除く臨時処理分) (△)	17,901	614	17,287
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	10,242	138	10,104
コア業務純益	10,876	54	10,822
一般貸倒引当金繰入額 (△)	165	165	—
業務純益	10,077	△27	10,104
臨時損益	△1,194	△449	△745
不良債権処理損失 (△)	1,940	1,853	87
株式3勘定戻	1,001	1,054	△53
株式等償却 (△)	155	52	103
経常利益 (a) - (b)	8,880	△478	9,358
特別損益	360	△36	396
税引前中間純利益	9,241	△514	9,755
法人税、住民税及び事業税 (△)	2,623	219	2,404
過年度未払法人税等戻入額 (△)	△566	△566	—
法人税等調整額 (△)	999	△582	1,581
中間純利益	6,185	416	5,769
自己資本比率	10.52%	1.24%	9.28%
中間配当	30円	5円	25円

(注) コア業務純益とは、業務純益に対し一般貸倒引当金繰入額と債券5勘定戻を加減調整したものの。

- (1) 本業の収益を示すコア業務純益は、貸出金の増加や預り資産の販売好伸を主因に5年連続して上期ベースの過去最高益を更新いたしました。
- (2) 不良債権処理費用の一時的な増加などから、経常利益段階では88億円となりました。
- (3) 中間純利益は61億円と4年連続で過去最高益を更新することができました。
- (4) 9月末時点の有価証券評価損益は株価の安定傾向等を反映し、201億円の益超となりました。
- (5) 自己資本比率は、内部留保の積増し、社債の発行等を中心に、前年同期を1.24%も上回る、10.52%を確保いたしました。
- (6) 中間配当金は、1株当たり30円といたします。

## ② 主要勘定の状況

## ア. 貸出金

(単位：億円、%)

	18年9月期	17年9月期比 (年間増加率)	
		17年9月期	17年9月期
期末残高	23,413	1,748 (8.1)	21,665
平均残高	22,569	1,560 (7.4)	21,009

貸出金につきましては、県内地元企業及び個人のお客様の借入ニーズに積極的に応えすべく取り組みました結果、期末貸出金残高は、前年同期比1,748億円(年率+8.1%)増加し2兆3,413億円となりました。

## イ. 預金等(うち預金)

(単位：億円、%)

	18年9月期	17年9月期比 (年間増加率)	
		17年9月期	17年9月期
期末残高	29,533	1,092 (3.8)	28,441
(うち預金残高)	(29,159)	734 (2.6)	(28,425)
平均残高	29,019	842 (3.0)	28,177
(うち預金残高)	(28,766)	625 (2.2)	(28,141)

預金につきましては、お客様の利便性が高く地域に密着した営業基盤の拡充に努めましたことなどから、期末預金等(譲渡性預金含む)残高は、前年同期比1,092億円(年率+3.8%)増加し2兆9,533億円となりました。

## (参考) 預り資産

(単位：億円、%)

	18年9月期	17年9月期比 (年間増加率)	
		17年9月期	17年9月期
投資信託残高	1,438	391 (37.3)	1,047
年金保険残高	702	244 (53.3)	458
国債残高	1,661	424 (34.3)	1,237
合計	3,802	1,060 (38.7)	2,742

預り資産残高は、3,802億円と、前年同期比1,060億円(年率+38.7%)増加し、期末預金等残高の年間増加額(1,092億円)に迫る高い伸びとなりました。

## 2. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期	17年9月期比	17年9月期
	業 務 粗 利 益	28,144	753
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	28,778	668	28,110
国内業務粗利益	27,671	836	26,835
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	28,221	699	27,522
資 金 利 益	24,875	922	23,953
役務取引等利益	2,930	65	2,865
その他業務利益	△ 135	△ 151	16
(うち国債等債券損益)	△ 550	136	△ 686
国際業務粗利益	473	△ 83	556
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	556	△ 31	587
資 金 利 益	459	△ 20	479
役務取引等利益	31	△ 3	34
その他業務利益	△ 18	△ 59	41
(うち国債等債券損益)	△ 83	△ 52	△ 31
経費(除く臨時処理分)(△)	17,901	614	17,287
人 件 費 (△)	9,207	△ 31	9,238
物 件 費 (△)	7,709	665	7,044
税 金 (△)	984	△ 20	1,004
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,242	138	10,104
コア業務純益	10,876	54	10,822
①一般貸倒引当金繰入額(△)	165	165	—
業 務 純 益	10,077	△ 27	10,104
うち国債等債券損益(5勘定戻)	△ 633	85	△ 718
臨 時 損 益	△ 1,196	△ 451	△ 745
②不良債権処理損失(△)	1,940	1,853	87
貸出金償却(△)	—	△ 1	1
個別貸倒引当金繰入額(△)	1,933	1,933	—
その他債権売却損等(△)	6	△ 80	86
(貸倒償却引当費用①+②)	2,105	2,018	87
株式等関係損益	1,001	1,054	△ 53
株式等売却益	1,288	943	345
株式等売却損(△)	131	△ 163	294
株式等償却(△)	155	52	103
その他臨時損益	△ 257	347	△ 604
経 常 利 益	8,880	△ 478	9,358

(単位:百万円)

特別損益	360	△ 36	396
うち固定資産処分損益	△ 57	△ 39	△ 18
固定資産処分益	—	△ 2	2
固定資産処分損 (△)	57	36	21
うち償却債権取立益	310	310	—
うち貸倒引当金取崩額	—	△ 250	250
うち減損損失 (△)	20	△ 150	170
税引前中間純利益	9,241	△ 514	9,755
法人税、住民税及び事業税 (△)	2,623	219	2,404
過年度未払法人税等戻入額 (△)	△ 566	△ 566	—
法人税等調整額 (△)	999	△ 582	1,581
中間純利益	6,185	416	5,769

## 【連結】

(単位:百万円)

	18年9月期	17年9月期	
		17年9月期比	17年9月期
連結粗利益	29,361	759	28,602
資金利益	25,414	858	24,556
役務取引等利益	3,790	99	3,691
その他業務利益	156	△ 199	355
営業経費 (△)	18,383	423	17,960
不良債権処理損失 (△)	3,087	2,922	165
貸出金償却 (△)	16	△ 14	30
一般貸倒引当金純繰入額 (△)	428	2,029	△ 1,601
個別貸倒引当金純繰入額 (△)	2,637	989	1,648
その他債権売却損等 (△)	6	△ 80	86
株式等関係損益	1,001	1,051	△ 50
その他	427	107	320
経常利益	9,319	△ 1,428	10,747
特別損益	237	87	150
税金等調整前中間純利益	9,556	△ 1,341	10,897
法人税、住民税及び事業税 (△)	2,935	167	2,768
過年度未払法人税等戻入額 (△)	△ 566	△ 566	—
法人税等調整額 (△)	735	△ 876	1,611
少数株主利益 (△)	442	△ 4	446
中間純利益	6,009	△ 61	6,070

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

## 3. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期	17年9月期	
		17年9月期比	17年9月期
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	10,242	138	10,104
職員一人当たり(千円)	4,905	△266	5,171
(2) 業務純益	10,077	△27	10,104
職員一人当たり(千円)	4,826	△345	5,171

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。

## 4. 利鞘【単体】

## (1) 全体

(単位：%)

	18年9月期	17年9月期	
		17年9月期比	17年9月期
(1) 資金運用利回(A)	1.81	0.04	1.77
(イ) 貸出金利回	1.96	△0.06	2.02
(ロ) 有価証券利回	1.47	0.19	1.28
(2) 資金調達原価(B)	1.33	0.06	1.27
(イ) 預金等利回	0.05	0.02	0.03
(ロ) 外部負債利回	2.97	1.01	1.96
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.48	△0.02	0.50

## (2) 国内部門

(単位：%)

	18年9月期	17年9月期	
		17年9月期比	17年9月期
(1) 資金運用利回(A)	1.76	0.03	1.73
(イ) 貸出金利回	1.96	△0.06	2.02
(ロ) 有価証券利回	1.39	0.20	1.19
(2) 資金調達原価(B)	1.31	0.05	1.26
(イ) 預金等利回	0.05	0.03	0.02
(ロ) 外部負債利回	2.35	0.68	1.67
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.45	△0.02	0.47

## 5. ROE【単体】

(単位：%)

	18年9月期	17年9月期	
		17年9月期比	17年9月期
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前) ベース	13.20	△3.00	16.20
業務純益ベース	12.99	△3.21	16.20
中間純利益ベース	7.97	△1.28	9.25

(注) 分母となる株主資本平均残高は、(期首資本の部+期末資本の部) ÷ 2を使用しております。

## 6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期		17年9月期
		17年9月期比	
(1) 国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 633	85	△ 718
(イ) 売却益	28	△ 198	226
(ロ) 償還益	—	△ 4	4
(ハ) 売却損	623	△ 117	740
(ニ) 償還損	38	△ 171	209
(ホ) 償却	—	—	—
(2) 株式等損益 (3勘定戻)	1,001	1,054	△ 53
(イ) 売却益	1,288	943	345
(ロ) 売却損	131	△ 163	294
(ハ) 償却	155	52	103

## 7. 自己資本比率

【単体】

(単位：%、百万円)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
(1) 自己資本比率	10.52	0.31	1.24	10.21	9.28
(2) 基本的項目	135,791	5,151	29,779	130,640	106,012
(3) 補完的項目	46,748	5,152	5,201	41,596	41,547
(イ) うち土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	5,669	△ 13	△ 13	5,682	5,682
(ロ) うち一般貸倒引当金	8,578	165	213	8,413	8,365
(ハ) うち劣後ローン	14,500	△ 13,000	△ 13,000	27,500	27,500
(4) 控除項目	101	—	—	101	101
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	182,438	10,303	34,980	172,135	147,458
(6) リスク・アセット	1,733,749	49,376	145,615	1,684,373	1,588,134

【連結】

(単位：%、百万円)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
(1) 自己資本比率	10.71	0.33	1.31	10.38	9.40
(2) 基本的項目	139,667	5,415	29,876	134,252	109,791
(3) 補完的項目	48,338	5,416	6,770	42,922	41,568
(イ) うち土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	5,669	△ 13	△ 13	5,682	5,682
(ロ) うち一般貸倒引当金	10,168	428	1,782	9,740	8,386
(ハ) うち劣後ローン	14,500	△ 13,000	△ 13,000	27,500	27,500
(4) 控除項目	101	—	—	101	101
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	187,904	10,830	36,646	177,074	151,258
(6) リスク・アセット	1,752,964	48,178	145,305	1,704,786	1,607,659

## II 貸出金等の状況

## 1. 自己査定と償却・引当基準

## (1) 自己査定

「金融検査マニュアル」等に準拠した「自己査定基準」に則り、債務者区分及び資産分類を厳格に実施しております。

## ( 債務者区分 )

正常先	業況が良好であり、かつ財務内容に特段の問題がない先
要注意先	今後の管理に注意を要する先
破綻懸念先	現状は経営破綻の状況にはないが、今後、経営破綻に陥る可能性の高い先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、実質的に経営破綻に陥っている先
破綻先	法的・形式的に経営破綻の事実が発生している先

## (2) 償却・引当基準

日本公認会計士協会の実務指針及び金融検査マニュアル等に準拠した「償却・引当基準」を制定し、自己査定結果に基づいた償却・引当を実施しております。

## ( 一般貸倒引当金 )

	引 当 基 準
正常先債権	今後1年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上
要注意先債権	要管理先債権（3カ月以上延滞債権もしくは貸出条件緩和債権のある要注意先債権）と要管理先以外の要注意先債権を区分し、その区分毎に今後の一定期間における予想損失額を一般貸倒引当金に計上
要管理先債権	今後3年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上
要管理先以外の 要注意先債権	今後1年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上

## ( 個別貸倒引当金 )

	償 却 ・ 引 当 基 準
破綻懸念先債権	担保・保証等により保全のない部分のうち、今後3年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、個別貸倒引当金に計上
実質破綻先債権	予想損失額（担保・保証等により保全のない部分の全額）を個別貸倒引当金に計上もしくは貸倒償却
破綻先債権	

## 2. リスク管理債権の状況

12年9月期より部分直接償却を実施

未収利息不計上基準：自己査定基準

## 【単体】

(単位：百万円)

		18年9月期		18年3月期	17年9月期	
			18年3月期比			17年9月期比
リスク管理債権	破綻先債権額	1,604	△ 25	48	1,629	1,556
	延滞債権額	44,199	3,340	802	40,859	43,397
	3カ月以上延滞債権額	94	18	5	76	89
	貸出条件緩和債権額	26,657	△ 3,900	△ 4,959	30,557	31,616
	合計	72,555	△ 567	△ 4,103	73,122	76,658

(部分直接償却額) (12,896) (602) (△ 2,670) (12,294) (15,566)

貸出金残高(末残)	2,341,363	73,246	174,802	2,268,117	2,166,561
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.06	△ 0.01	△ 0.01	0.07	0.07
	延滞債権額	1.88	0.08	△ 0.12	1.80	2.00
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	1.13	△ 0.21	△ 0.32	1.34	1.45
	合計	3.09	△ 0.13	△ 0.44	3.22	3.53

## 【連結】

(単位：百万円)

		18年9月期		18年3月期	17年9月期	
			18年3月期比			17年9月期比
リスク管理債権	破綻先債権額	2,852	△ 19	260	2,871	2,592
	延滞債権額	44,995	3,309	686	41,686	44,309
	3カ月以上延滞債権額	112	13	△ 70	99	182
	貸出条件緩和債権額	28,475	△ 4,029	△ 5,092	32,504	33,567
	合計	76,435	△ 727	△ 4,216	77,162	80,651

(部分直接償却額) (14,921) (705) (△ 3,157) (14,216) (18,078)

貸出金残高(末残)	2,329,966	73,446	174,570	2,256,520	2,155,396
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.12	0.00	0.00	0.12	0.12
	延滞債権額	1.93	0.09	△ 0.12	1.84	2.05
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	1.22	△ 0.22	△ 0.33	1.44	1.55
	合計	3.28	△ 0.13	△ 0.46	3.41	3.74

## 3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
貸倒引当金	15,663	329	△ 143	15,334	15,806
一般貸倒引当金	8,578	165	213	8,413	8,365
個別貸倒引当金	7,084	164	△ 357	6,920	7,441

【連結】

(単位：百万円)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
貸倒引当金	19,672	774	1,171	18,898	18,501
一般貸倒引当金	10,168	428	1,782	9,740	8,386
個別貸倒引当金	9,504	346	△ 611	9,158	10,115

## 4. リスク管理債権に対する保全率【単体】

(単位：百万円、%)

		18年9月期			18年3月期	17年9月期
			18年3月期比	17年9月期比		
リスク管理債権	(A)	72,555	△ 567	△ 4,103	73,122	76,658
担保等保全額	(B)	47,240	495	△ 2,581	46,745	49,821
対象貸倒引当金残高	(C)	11,092	△ 1,121	△ 1,742	12,213	12,834
引当率	(C) / (A-B)	43.82	△ 2.48	△ 4.00	46.30	47.82
保全率	(B+C) / (A)	80.40	△ 0.22	△ 1.33	80.62	81.73

## 5. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,488	566	△ 703	12,922	14,191
危険債権	32,883	2,673	1,417	30,210	31,466
要管理債権	26,751	△ 3,883	△ 4,954	30,634	31,705
合計 (A)	73,123	△ 643	△ 4,239	73,766	77,362

総与信残高 (B)	2,367,886	72,942	173,023	2,294,944	2,194,863
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

総与信残高比率 (A) / (B)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.57	0.01	△ 0.07	0.56	0.64
	危険債権	1.38	0.07	△ 0.05	1.31	1.43
	要管理債権	1.13	△ 0.20	△ 0.31	1.33	1.44
	合計	3.08	△ 0.13	△ 0.44	3.21	3.52

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
危険債権  
要管理債権

破綻先債権及び実質破綻先債権  
破綻懸念先債権  
要注意先債権のうち3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

## 6. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
保全額 (C)	58,718	44	△ 3,695	58,674	62,413
貸倒引当金	11,460	△ 456	△ 1,105	11,916	12,565
担保等保全額	47,258	500	△ 2,590	46,758	49,848

(単位：%)

保全率 (C) / (A)	80.30	0.76	△ 0.37	79.54	80.67
---------------	-------	------	--------	-------	-------

(注) 貸倒引当金には、要管理債権に対する一般貸倒引当金を含めております。

&lt;参考&gt;

## 金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況 【単体】

(単位：百万円)

(単位：百万円)

自己査定結果 (債務者区分別) 対象：貸出金等 与信関連債権		金融再生法の開示基準 対象：貸出金等与信関連債権 ※ 保全率は担保・引当を考慮したもの				リスク管理債権 対象：貸出金		
区 分		区 分	担保・保証 による 保全額	引当額	保全率 (%)	区 分	残 高	
破綻先債権		破産更生債権及び これらに準ずる債権	13,488	11,799	1,688	100.00	破綻先債権	1,604
実質破綻先債権							延滞債権	44,199
破綻懸念先債権		危険債権	32,883	22,220	5,334	83.80	3カ月以上 延滞債権	94
要 注 意 先 債 権	要管理先債権	要管理債権	26,751	13,237	4,437	66.07	貸出条件 緩和債権	26,657
	要管理先以外の 要注意債権	(小計 73,123)	47,258	11,460	80.30	合 計	72,555	
正常先債権		正常債権	2,294,763	(注) 要管理債権の引当は 一般貸倒引当金				
		(合計 2,367,886)						

開示基準 ・ 金融再生法の開示債権

自己査定により区分された債務者単位で開示  
ただし、要管理債権は債権単位で開示

・ 銀行法のリスク管理債権

貸出金単位で開示  
破綻先債権、延滞債権は未収利息を不計上とした貸出金を対象

## 7. 業種別貸出金状況等

## ①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期		17年9月期比	18年3月期	17年9月期
	18年9月期	18年3月期比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,341,363	73,246	174,802	2,268,117	2,166,561
製造業	280,166	12,597	9,975	267,569	270,191
農業	2,641	△ 356	△ 1,500	2,997	4,141
林業	134	10	8	124	126
漁業	4	△ 3	△ 5	7	9
鉱業	4,578	△ 231	△ 166	4,809	4,744
建設業	153,414	△ 15,475	4,108	168,889	149,306
電気・ガス・熱供給・ 水道業	9,007	△ 403	△ 553	9,410	9,560
情報通信業	5,546	△ 819	△ 23	6,365	5,569
運輸業	70,972	2,088	△ 3,892	68,884	74,864
卸売・小売業	236,883	3,334	7,525	233,549	229,358
金融・保険業	79,600	△ 22,049	△ 37,312	101,649	116,912
不動産業	232,225	22,324	44,456	209,901	187,769
各種サービス業	231,915	△ 4,319	10,727	236,234	221,188
地方公共団体	56,574	5,131	8,984	51,443	47,590
その他	977,704	71,417	132,470	906,287	845,234

## ②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期		17年9月期比	18年3月期	17年9月期
	18年9月期	18年3月期比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	72,555	△ 567	△ 4,103	73,122	76,658
製造業	7,514	△ 909	△ 4,491	8,423	12,005
農業	252	△ 67	△ 147	319	399
林業	—	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—	—
鉱業	—	—	—	—	—
建設業	6,384	349	△ 187	6,035	6,571
電気・ガス・熱供給・ 水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	285	88	56	197	229
運輸業	3,559	△ 17	△ 395	3,576	3,954
卸売・小売業	12,255	3,312	3,124	8,943	9,131
金融・保険業	13	△ 150	△ 156	163	169
不動産業	19,739	△ 2,113	△ 900	21,852	20,639
各種サービス業	9,607	△ 546	△ 79	10,153	9,686
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	12,943	△ 518	△ 932	13,461	13,875

## ③業種別リスク管理債権の貸出金残高比率【単体】

(単位：%)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3.09	△ 0.13	△ 0.44	3.22	3.53
製造業	2.68	△ 0.46	△ 1.76	3.14	4.44
農業	9.54	△ 1.10	△ 0.09	10.64	9.63
林業	—	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—	—
鉱業	—	—	—	—	—
建設業	4.16	0.59	△ 0.24	3.57	4.40
電気・ガス・熱供給・ 水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	5.13	2.04	1.02	3.09	4.11
運輸業	5.01	△ 0.18	△ 0.27	5.19	5.28
卸売・小売業	5.17	1.35	1.19	3.82	3.98
金融・保険業	0.01	△ 0.15	△ 0.13	0.16	0.14
不動産業	8.49	△ 1.92	△ 2.50	10.41	10.99
各種サービス業	4.14	△ 0.15	△ 0.23	4.29	4.37
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	1.32	△ 0.16	△ 0.32	1.48	1.64

## ④個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
個人ローン残高	868,802	23,698	73,937	845,104	794,865
住宅ローン残高	718,476	21,958	68,831	696,518	649,645
その他ローン残高	150,326	1,740	5,106	148,586	145,220

## ⑤中小企業等貸出金比率【単体】

(単位：%)

	18年9月期			18年3月期	17年9月期
		18年3月期比	17年9月期比		
中小企業等貸出金比率	83.84	△ 0.61	△ 0.23	84.45	84.07